

# 市町連だより

しょうれん



第37号

平成27年8月31日

発行責任者

千歳市町内会連合会  
会長 沼田常好

千歳市幸町4丁目30  
中心街コミセン内(千歳タウンプラザ3F)  
TEL.0123-49-7100

印刷

千歳印刷株式会社

## 平成27年度 市町連定期総会

5月16日(土) ホテルグランテラス千歳において、77町内会・自治会長が出席し、「平成27年度市町連定期総会」を開催しました。今総会は町内会活動とコミュニティ活動の一元化を施行した平成26年度の総括と住民活動を更に効率的に実施するための市町連の組織改革について検討しました。

26年度に亡くなられた関係者への黙祷の後、沼田会長の27年度事業計画所信表明に続き、旭ヶ丘町内会長荒洋一氏を議長に選出して審議に入りました。

### 一、報告事項

#### 報告第1号

平成26年度事業報告

#### 報告第2号

平成26年度一般会計収支決算報告

平成26年度コミセン特別会計収支決算報告

平成26年度一般会計収支決算報告

平成26年度コミセン特別会計収支決算報告

#### 報告第3号

平成26年度会葬礼状取扱事業特別会計収支決算報告

平成26年度監査報告

### 二、審議事項

議案第1号

平成27年度事業計画

#### 議案第2号

平成27年度一般会計収支予算

#### 議案第3号

平成27年度会葬礼状取扱事業特別会計収支予算

#### 議案第4号

千歳市町内会連合会規約の一部改正



27年度の予算編成は、大きな変更があります。26年度市町連予算の主たる収入は、各町内会が納入する「会費」、住民組織活動費・市町連運営費等千歳市からの「補助金」及びコミュニティ運営の「受託金」でした。会費・補助金等で一般会計収支予算を、受託金でコミセン特別収支会計予算として編成してきました。

27年度は、コミセン運営受託金が「コミュニティ運営費」として市補助金に吻合されたため、全収入を一般会計収支予算として編成しました。議案第4号「連合会規約の一部改正」では、「ブロック協議会」の設置が承認され、将来、市町連活動の重要な地位と役割を担うことが期待されます。

質疑で「ブロック協議会の設置もいけれど、4カ所のコミュニティセンター空白区の解消が先決ではないか？」と鋭い指摘がありました。報告事項・審議事項とも原案どおり承認されました。



総会后、別会場に於いて千歳市長はじめ25名の来賓、役員・町内会長、受賞者95名が集い、町内会長長期功労者の表彰と祝賀会が盛大に行われました。



受賞者紹介(敬称略)

1 千歳市長感謝状

(町内会長在職10年以上)

本宮 輝久 (真々地)

山内 侃一 (春日町2丁目)

小笠原文精 (大和中央)

宮本 正志 (あずさ)

小林 勲 (おさつ団地)

樋口 司 (祝梅)

2 千歳市町内会連合会長表彰

(市町連理事在職5年以上)

吉田喜恵子 (東雲町3丁目)

井上 英幸 (信濃2丁目)

羽田 孝 (信濃3丁目)

供野 靖史 (新富中)

山崎 昌則 (豊里)

伊藤 宏之 (柏陽)

(町内会役員・団体として町内会に貢献)

佐伯 恵子 (住吉4丁目)

他44名 1団体

平成27年度 事業活動について



千歳市町内会連合会 会長 沼田 常好

日頃、市町連事業に対しまして、ご理解をいただきありがとうございます。また、各地域において、町内会活動・地域活動にご尽力されていることに敬意を表する次第です。

毎年話題に上がりながら前に進まなかったコミュニティ協議会と市町連の一元化が、千歳市の決断とコミ協連合会の理解によって達成され1年が経過しました。

一元化により、特別会計としてコミセン運営委託金に加えられ市町連予算は7,000万円を超えております。そして今年度からコミセン運営費は、一括補助金の形で市町連に7,000万円が予算化され、一般会計収支予算として編成することとなりました。この状況の変化に鑑み、市町連役員は事業選定に責任を持ち、より効率・効果的に予算を執行しなければならぬと考えております。この点につきましても皆さま方のご提案を宜しく

お願いいたします。

今年は、市町連創設50周年の節目であり、来年2月に記念事業を企画しています。大きな事業となりますが、歴代の市町連会長・理事等役員に敬意を表して進めてまいります。

町内会活動とコミュニティ活動の一元化に伴い、市町連として時代に沿った組織づくりと情報の共有化が急務であり、「ネットワークの構成」と町内会活動・コミュニティ活動の現況をオンラインで地域住民の皆さまに提供する「ホームページの開設」を進めて参ります。皆さまのご協力をお願いいたします。



# 部会活動報告

## 総務広報部会

部会長 井上 英幸

### 「27年度事業計画について」

総務広報部会は、5事業について  
具体策を進めます。

- (1) 道町連事業への積極的な参加
- ・全道町内会活動研究大会  
(5/27)
- ・全道町内会実践者研究大会
- ・ブロック別町内会活動研究大会  
(10/15、16 岩見沢市)

- (2) 市町連の各種会議の企画運営
- ・研修会の開催
- ・市町連と町内会（自治会）との事務的説明会
- ・町内会の交流と親睦

- (3) 市に対する市町連要望事項の提出
- ・例年どおり、「市に対する要望」については、各町内会からの要望を部会で整理した後、市担当部署等と協議を経て各ブロック毎に取りまとめ、三役会、理事会の精査・審議を受けて市に提出します。
- ・ブロック会議を開催し、単位町

内会の要望事項を検討する。  
回答説明会の開催

- (4) 広報誌「市町連だより」の発行

・市町連事業活動の報告  
・単位町内会活動の紹介

- (5) 町内会員加入促進事業

・市民と情報を共有して町内会加入率向上を図るため市町連ホームページの開設を検討し、基盤を強化する。

## 安全環境部会

部会長 中川 勝美

### 「27年度事業計画について」

安全環境部会は、5事業について  
具体策を進めます。

- (1) 集団資源回収及びゴミの減量の継続実施

- (2) 自主防災意識の高揚

・各町内会（自治会）の自主防災に関する意識の高揚を図るため訓練の参加と研修会の実施

- (3) 自主防災組織の促進拡大
- ・自主防災組織の未編成町内会に対する新設促進

- (4) 避難所の点検見直し

・市が実施した避難所見直し結果に基づき、町内会ごとに再点検する。

- (5) 地域の安全活動

・関係機関・団体が実施する交通安全運動への積極的参加

・子どもの安心・安全を目的に各町内会職場等の交通安全・防犯意識の高揚を図るとともに街頭啓発を奨励する。

・防犯パトロールの推進

以上5項目を重点事業とし、関係機関・団体が開催する事業と連携して活動してまいります。

また、平成26年度に発足した「千歳市地域安全活動推進委員協議会」と連携を密にして青回転灯による防犯パトロールを展開していきます。

## 福祉青年部会

部会長 藤木 邦啓

### 「27年度事業計画について」

- (1) 福祉関連
- 千歳市社会福祉協議会と連携を

強化して、地域の福祉増進を図ります。

- ・福祉委員活動の推進
- ・ふれあいサロン活動の推進
- ・救急カード事業の推進
- ・災害時要援護者避難支援プラン個人計画の推進

- (2) 青少年関連

青少年育成は、地域、学校、親が一体となって見守っていくことが大切と考えています。地域とPTA連合会や千歳子ども会育成連合会等と連携し青少年育成を推進していきます。

また、本年度は千歳子ども会育成連合会と連携してラジオ体操研修会の実施を検討中です。

27年度重点目標達成のため、「地域福祉の充実と社会福祉協議会との連携」と「青少年と関係団体との連携」を図るべく部会員一丸となり一致団結し事業を遂行していきたいと考えますので、各町内会・会員のご理解とご協力をお願いいたします。



# コミュニティ部会

部会長 村上 松夫

## 「27年度事業計画について」

千歳市町連は、市内11カ所のコミュニティセンター（コミセン）を運営管理しています。

各コミセンは、関連町内会で構成されたコミュニティ協議会がそれぞれの地域特性に応じて活動を展開しています。

27年度は、次の4事業について具体策を進めます。

### (1) 救急救命講習会

（コミュニティづくり研修会）

対象：市町連役員、各コミ協役員、コミ協認定団体

日時：7月26日（日）

13時30分～16時30分

場所：中心街コミュニティセンター

### (2) パークゴルフ

（コミュニティ活動）

対象：各コミ協代表者

日時：8月21日（金）

9時～14時

場所：向陽台つばさ公園パークゴルフ場

### (3) ミニバレー大会

（コミュニティ活動）

対象：各コミ協代表チーム  
日時：11月8日（日）

8時30分～15時30分  
場所：第1会場 祝梅コミセン  
第2会場 鉄東コミセン

### (4) 北桜コミセンのリニューアル工事

工事開始：6月16日  
内覧会：11月14日  
引越：11月16日  
オープン：12月8日  
長期間使用できませんが、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

コミュニティ（近隣社会）は、地域の人と人の交流から生まれます。今後も地域の人々が集まり心を合わせる場所と機会を積極的に提供していきますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

## 女性部会

部会長 岩井 和江

### 「27年度事業計画について」

本年度も引き続き、女性部会活動の活発化を目指し頑張つて参りますので宜しくお願い申し上げます。女性部会の事業は、女性部長等会議、ボランティア大掃除、秋季研修会、新年交流会の4本柱が恒例となっております。

(1) 女性部長等会議  
各町内会女性部活動の報告、意

見交換等を討議します。

・時期：7月27日（月）  
・場所：中心街コミュニティセンター

### (2) 大掃除ボランティアを実施します。

・時期：9月を予定  
・場所：暢寿園、やまとの里

### (3) 町内会女性部長等秋季研修会

地域活動が一段と発揮できることを願い、生活の中で活用できる講演会等を実施します。  
・時期：11月を予定  
・場所：中心街コミュニティセンター

### (4) 新年交流会

全町内会女性部役員の親睦を深化します。  
・時期：平成28年1月を予定

各事業に、多くの女性部の方々にご参加されるようお願いいたします。更に参加された方々には町内活動において普及啓発されることを期待しています。



## 全道町内会活動 研究会に参加して

5月26日（火）「札幌市かでの2・7ホール」で行われた「平成27年度全道町内会活動研究会」に沼田会長、理事、被表彰者等9名が参加しました。

研究大会に先立ち、平成27年度北海道町内会連合会表彰が行われ、千歳市町連から1個人・3団体が受賞されました。

功労賞（通算10年以上在任し顕著な功労がある町内会長）  
小林 勲 会長（おさつ団地）

優良組織表彰（地域での活動が優良と認められる単位・ブロック組織）  
住吉、春日町3丁目、新富中の3町内会

研究大会は、講師 外岡 秀俊氏（ジャーナリスト、北海道大学公共政策大学院研究員）による講演「災害から学ぶ安心・安全なまちづくり」つなげよう地域の絆」が行われました。講師は、東日本大震災の直後から被害現場に入り、復興に関する取材を継続されており、パネル等で未だに復興の遅れが目立つことを紹介されました。震災対処の最後の掘り所は人と人の繋がり「絆」であることを改めて認識しました。